

10/12
Fri
聴講無料

地域シンポジウム

都市農業の多面的価値と展望

― 生産連携と農地保全を考える ―



座長 五條満義(東京農業大学)

第1報告 「都市農業政策の現局面と東京農業の底力」
北沢俊春(東京都農業会議事務局長)

第2報告 「生産者と消費者の連携に基づく都市農業の展望」
河原正幸(河原農園経営者、元・JA世田谷目黒青壮年部長)

第3報告 「世田谷農業の持つ意味と伝統野菜の復興」
大塚信美(大塚農園経営者、元・世田谷区農業経営者クラブ会長)

コメンテーター 山田崇裕(東京農業大学)

10/13
Sat

大会シンポジウム

実験手法による

地域農林業研究の応用と展望



座長 松下秀介(筑波大学)

演題1 地域農林業政策の評価と実験研究の可能性
栗山浩一(京都大学大学院農学研究科)

演題2 自然実験研究の動向と国内農林業問題への応用
野村久子(九州大学大学院農学研究院)

演題3 オークション実験を用いた地域振興事例
若松宏樹(中央水産研究所経営経済研究センター)

コメンテーター 河村能夫(龍谷大学名誉教授), 胡柏(愛媛大学)



10月12日(金)

13:00 - 16:10 地域シンポジウム(農大アカデミアセンター
B1F・横井講堂)
「都市農業の多面的価値と展望―生産連携と農地保全を考
える―」

10月13日(土)

09:00 - 12:00 個別報告(08:30～受付)(1号館教室)
13:00 - 13:05 会長挨拶
13:05 - 16:25 大会シンポジウム(農大アカデミアセンター
B1F・横井講堂)
「実験手法による地域農林業研究の応用と展望」
18:00 - 20:00 懇親会(レストランすずしろ)

10月14日(日)

09:00 - 10:00 個別報告(1号館教室)
10:00 - 12:30 国際ミニシンポジウム(1号館241教室)
An International Symposium on
Agri-environmental Policies:Combining Theory with
Practice
10:00 - 12:30 特別セッション(1号館212・213教室)
(1) 農業協同組合の存在意義と未来像 ―政府の「農協改
革」とJAの「自己改革」をめぐる―
(2) 若手研究者にとって魅力的な地域農林業研究とは何
か?
13:30 - 16:30 個別報告(1号館教室)

大会参加費

普通会員 3,000円
非会員 4,000円
学生 1,000円
地域シンポジウム 無料

懇親会費

普通会員 5,000円
学生会員 3,000円

会場アクセス

駐車場・駐輪場はありません
東京農業大学 HP
<http://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/>
http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

大会・懇親会参加申込 10/5〆切

大会案内詳細より web フォームにて申込
大会案内詳細: <http://a-rafe.org/2/2/455>
申込フォームへの直接リンク:



連絡先(開催校): 土田志郎 TEL: 03-5477-2697
大浦裕二 TEL: 03-5477-2372